

「読み聞かせ」ボランティア よろしくお祈りします！

- ◎ 松浦 美穂さん (由依・昊汰)
- 今井 明香さん (昂)
- 植木 里美さん (奏介・真白)
- 牛尾美穂子さん (穂乃香)
- 大塚 巳佳さん (弘翔)
- 北村 留美さん (漣・煌)
- 酒井 孝子さん (桂)
- 酒井由利恵さん (優斗)
- 榊 笙子さん (颯馬)
- 柴田 佑紀さん (紗希)
- 柴田 由恵さん
- 新 愛香さん (皆人)
- 関本みどりさん
- 田中 真弓さん (千朗)
- 野村ちはるさん (史佳・暁生)
- 森 美和子さん (風峨)

◎H31年度「読み聞かせ」代表

本年度も、先週の金曜日から「読み聞かせ」ボランティアの活動が始まりました。例年のように、ほぼ月2回のペースで行われる予定です。

さて、絵本の読み聞かせには、語彙力を増やす効果があります。いろいろな言葉に触れ、その意味を知ること、子どもはそれを使って会話をするようになります。そうやって、子どもは新しい言葉を次々と自分のものにしていくのです。小さい内に語彙を増やす習慣があると、文章を理解する力が必要になった時に大いに役立つはず。語彙力だけではなく、言葉の音やリズム、繰り返しの面白さなどにも気付くことができるのも読み聞かせの大切な効果の一つです。さらに、読み聞かせをすることで、文字や本に対する抵抗が少なくなります。小さい内から読み聞かせを通して、たくさんの絵本に触れておくことで、本の魅力や本の中に入り込むおもしろさを知り、本が好きな子どもへと成長する第一歩になります。

「読み聞かせ」ボランティアの皆さん、どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

初々しい挨拶 気軽に挨拶が交わせるような社会

小学校や中学校、高校など新しい学校に通う児童や生徒の姿を見かける時期です。ある日、出張の折に街中を歩いていると、皆で笑いながら、楽しげに集団下校する小学生がやって来ました。その姿が微笑ましくて、「こんにちは！」と挨拶をしました。すると、その小学生たちは全員立ち止まって、かぶっていた帽子を取って、元気よく「こんにちは！」と挨拶を返してくれたのです。

最近、知らない大人と挨拶や会話することを注意するような社会風潮もあるだけに、元気な挨拶が返ってきたことに少々驚きました。そして、ほんの一瞬でも、私の心は明るく、朗らかになりました。時代は変わろうとも、知らない人同士でも気軽に挨拶が交わせるような社会であってほしいと思います。

